



Professional Mixing Controller

# PMC-CX

**取扱説明書**

〒154-0023

東京都世田谷区若林 1-18-6

電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

web:<http://www.vestax.com/>

# ごあいさつ

この度は、VESTAX プロフェッショナルミキシングコントローラー PMC-CXをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読み下さるよう、お願いいたします。

## 目次

|                 |    |
|-----------------|----|
| ご使用上の注意         | 2  |
| 安全上のご注意         | 3  |
| 本機の特長           | 4  |
| 各部の名称と機能        | 4  |
| プログラムセクション      | 5  |
| マスターセクション       | 6  |
| マイク/ラインセクション    | 7  |
| モニターセクション       | 7  |
| リアパネル           | 8  |
| フェーダーユニットの交換    | 9  |
| ブロックダイアグラム      | 11 |
| 主な仕様            | 13 |
| 故障かな?と思ったら      | 14 |
| 保証、アフターサービスについて | 15 |

## ご使用上の注意

### 電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

### 設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

### お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。

### 修理について

- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、8年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等)をされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

### その他の注意について

- スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。

# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいますようお願い致します。



## 警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜け

- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容（上図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



分解禁止

- ⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（上図の場合は分解禁止）が描かれています。



指を挟まれないよう注意

- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（上図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。



## 警告



電源プラグをコンセントから抜け

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



## 注意



電源プラグをコンセントから抜け

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

# 本機の特長

- 本機はイギリス出身の著名テクノ系DJであるCarl Cox氏とベスタクスのコラボレーションによるシグネチャーモデルです。
- インсталेशनミキサーとして必要な入出力仕様と、各機能のレイアウト、ツマミサイズ等、パフォーマンスを考慮した操作性・視認性を兼ねそなえています。
- インプットセクションには、接続した音楽ソースを自由自在に各プログラムチャンネルへアサインする事ができる、マトリクスインプットアサインシステムを採用しています。
- 各プログラムチャンネルとマスターセクションには、3BANDアイソレーターを搭載しています。ボリュームノブは操作性の良い大型のアルミノブを採用しています。
- 各プログラムチャンネルには、HI PASS、LOW PASS、NOTCHフィルターを搭載しています。スイッチを押すと、HI PASS及びLOW PASSフィルターがかかり、両方同時に押すとNOTCHフィルターがかかります。
- ブースモニターには、3BANDイコライザーを装備しています。DJプレイ時のブースモニター音が、より細かにセッティングできます。
- レベルメーターには、視認性の良い大型のVUメーターとプログラムチャンネルごとのレベル調整を容易にするLEDバーグラフを採用しています。

## 各部の名称と機能

### トップパネル

#### マイク/ラインセクション (8ページへ)

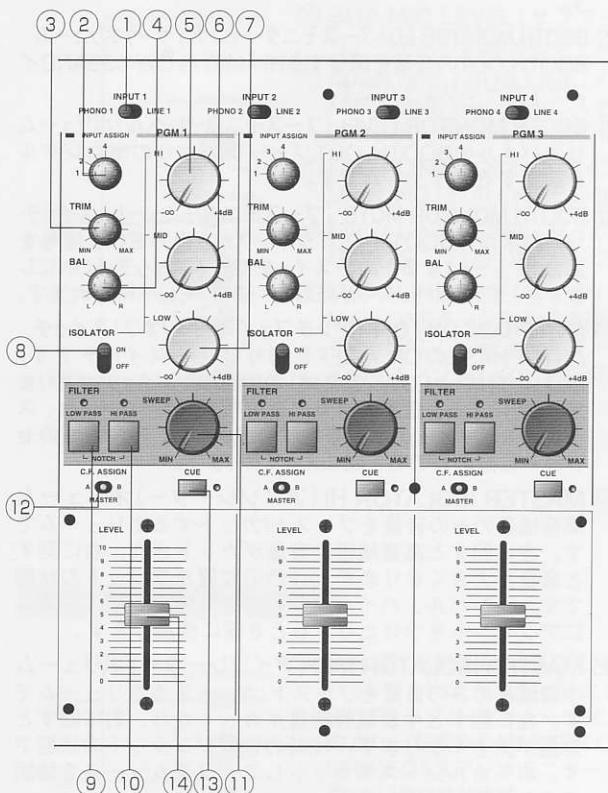
#### プログラムセクション (6ページへ)

#### マスターセクション (7ページへ)



#### モニターセクション (8ページへ)

## プログラムセクション



### ① PHONO / LINE (フォノ/ライン) セレクター

各INPUT (1~4) に入力する信号 (PHONO 及び LINE) を選択するスイッチです。セレクターを切り替えることにより、PHONO 入力ジャック、LINE 入力ジャックに接続された機器のどちらの信号を入力するかを選択できます。

### ② INPUT ASSIGN (インプットアサイン) スイッチ

各プログラムチャンネル (PGM1~3) に入力される音声信号を INPUT (1~4) のいずれにするかを選択するスイッチです。

### ③ TRIM (トリム) ボリューム

プログラムチャンネルの入力レベルを調整するボリュームです。

### ④ BAL (バランス) ボリューム

プログラムチャンネルに入力された音声信号の L / R 音量バランスを調整するボリュームです。レコードプレイヤーのアンチスキューティングを強めに設定したときに生じる L / R の音量バランス不良を補正することもできます。

### ⑤ PGM ISOLATOR HI (アイソレーター) ボリューム

高音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと高音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。シンバル、ハイハット系の音を強調して、リズムにアクセントをつけたりするとき等に使用します。

### ⑥ PGM ISOLATOR MID (アイソレーター) ボリューム

中音域帯のみの音量をブースト/カットするボリューム。左に回すと中音域帯音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。ボーカルソースをカットして、リズムソースを強調するとき等に使用します。

### ⑦ PGM ISOLATOR LOW (アイソレーター) ボリューム

低音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと低音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。バスドラム等のリズムソースのベース音源をカットして、アカペラ効果を出すとき等に使用します。

### ⑧ PGM ISOLATOR ON / OFF (アイソレーター オン/オフ) スイッチ

ISOLATOR ボリュームの ON / OFF を切り替えるスイッチです。OFF にすると、ISOLATOR ボリュームの位置にかかわらず、フラットな音声信号の状態となります。

### ⑨ HI PASS フィルター (ハイパスフィルター) スイッチ

HI PASS フィルターの ON / OFF を切り替えるスイッチです。ON にすると、インジケータが点灯し、プログラムチャンネルに入力された音声信号のカットオフ周波数以下の帯域がカットされます。カットオフ周波数は、SWEEP ボリューム ⑪ で調節が可能です。また、LOW PASS フィルタースイッチ ⑩ を同時に ON にすると、NOTCH (ノッチ) フィルターになります。

### ⑩ LOW PASS フィルター (ローパスフィルター) スイッチ

LOW PASS フィルターの ON / OFF を切り替えるスイッチです。ON にすると、インジケータが点灯し、プログラムチャンネルに入力された音声信号のカットオフ周波数以下の帯域がカットされます。カットオフ周波数は、SWEEP ボリューム ⑪ で調節が可能です。また、HI PASS フィルタースイッチ ⑨ を同時に ON にすると、NOTCH (ノッチ) フィルターになります。

### ⑪ SWEEP (スウィープ) ボリューム

フィルターのカットオフ周波数を調節するボリュームです。左に回すと低い周波数へ移動し、右へ回すと高い周波数へ移動します。

### ⑫ C.F. ASSIGN (クロスフェーダーアサイン) スイッチ

プログラムチャンネルに入力された音声信号を CROSSFADER ⑫ にアサインするスイッチです。"A" にするとクロスフェーダーの左側に、"B" にするとクロスフェーダーの右側に音声信号が設定されます。"MASTER" にすると、そのプログラムチャンネルの音声信号がクロスフェーダーを経由せずに直接 MASTER セクションより、出力されます。

### ⑬ CUE (キュー) スイッチ

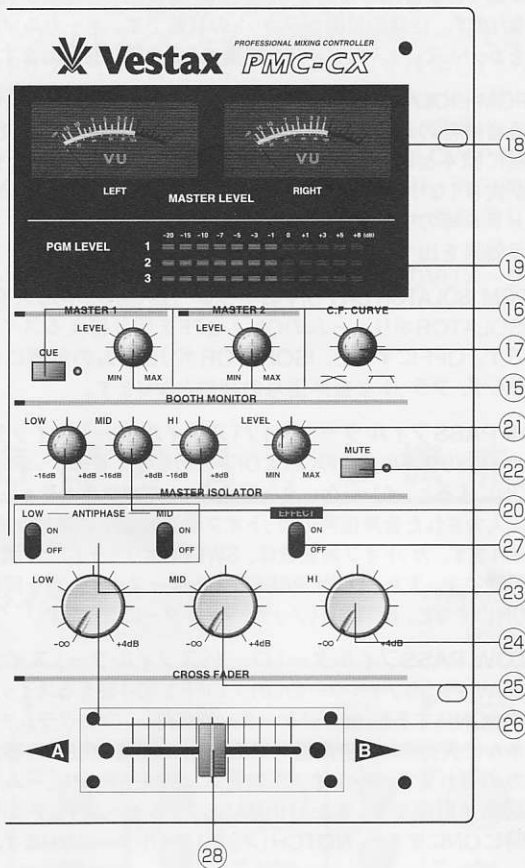
プログラムチャンネルの音声信号を PHONE ジャック ⑬ に送るスイッチです。ヘッドフォンで任意のプログラムチャンネルに入力された音声信号をモニターする際に、このスイッチを ON にして下さい。ON の時、インジケータが点灯します。

### ⑭ INPUT LEVEL (インプットレベル) ボリューム

プログラムチャンネルの音量を調整するボリュームです。永年の使用による劣化でノイズが目立つ場合には、別売の交換用インプットフェーダーユニット "IF-500" に交換して下さい。なお、交換の際は9ページの『フェーダーユニットの交換』をご参照下さい。



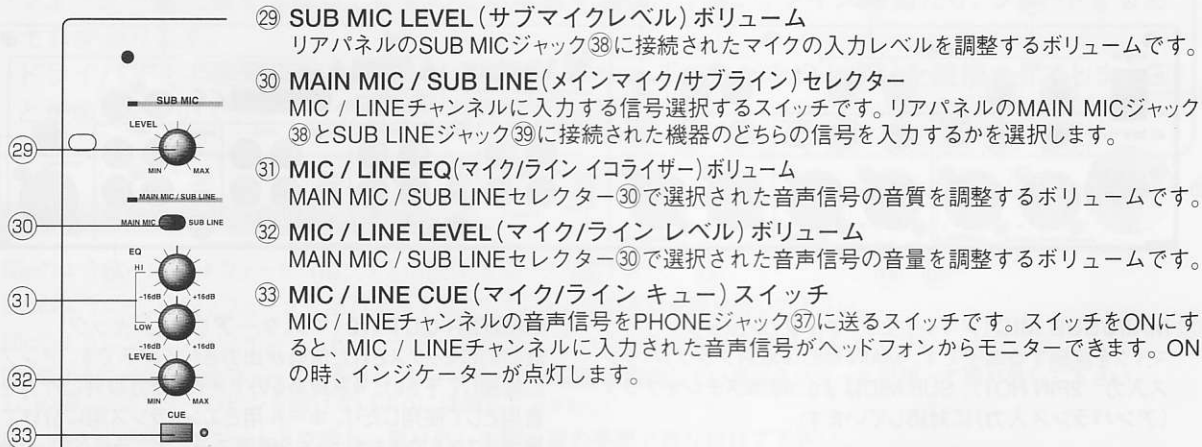
## マスターセクション



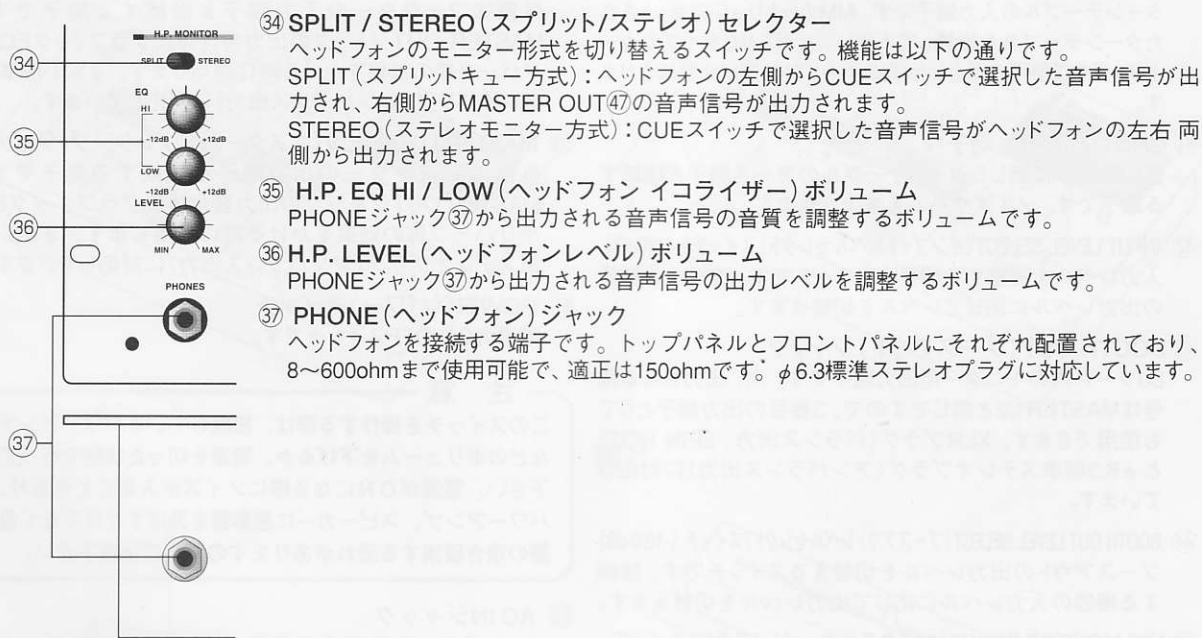
- ⑮ **MASTER LEVEL (マスターレベル) ボリューム**  
リアパネルのMASTER OUTジャック④⑦からの出力レベルを調整するボリュームです。
- ⑯ **MASTER CUE (マスターキュー) スイッチ**  
リアパネルのMASTER OUTジャック④⑦からの音声信号をPHONEジャック③⑦に送るスイッチです。ヘッドフォンで出力音声信号をモニターする際に、このスイッチをONにして下さい。ONの時、インジケーターが点灯します。
- ⑰ **C.F. CURVE (クロスフェーダー カーブ) ボリューム**  
CROSSFADERの音量変化のカーブ特性を調節するボリュームです。左に回すほどなだらかな音量変化になり、ロングミックスに適したカーブになります。また、右に回すほど急激な音量変化になり、スクラッチやカットイン/アウトに適したカーブになります。
- ⑱ **MASTER LEVEL METER (マスターレベルメーター)**  
リアパネルのMASTER OUTジャック④⑦からの出力レベルを表示するメーターです。

- ⑲ **PGM LEVEL METER (プログラムレベルメーター)**  
プログラムチャンネルの入力レベルを表示するメーターです。
- ⑳ **BOOTH MONITOR EQ (ブースモニターイコライザー) ボリューム**  
BOOTH OUTの音質を調整するHI / MID / LOWの3BANDイコライザーボリュームです。
- ㉑ **BOOTH MONITOR LEVEL (ブースモニターレベル) ボリューム**  
リアパネルのBOOTH OUTジャック④③からの出力レベルを調整するボリュームです。
- ㉒ **BOOTH MONITOR MUTE (ブースモニターミュート) スイッチ**  
リアパネルのBOOTH OUTジャックから出力される信号を消音(ミュート)するためのスイッチです。スイッチをONにしますと、インジケーターが点灯し、消音(ミュート)されます。
- ㉓ **ANTI PHASE ON / OFF (アンチフェイズ オン/オフ) スイッチ**  
ANTI PHASEのON / OFFを切り替えるスイッチです。MID (中音域)とLOW (低音域)の2種類のスイッチがあります。ONにすると任意の帯域の逆位相音がミックスされ、ステレオスピーカーの間で音を聞いていると、任意帯域のセンター位置の音のみ、聞こえなくなります。
- ㉔ **MASTER ISOLATOR HI (アイソレーター) ボリューム**  
高音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと高音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。シンバル、ハイハット系の音を強調して、リズムにアクセントをつけたりするとき等に使用します。
- ㉕ **MASTER ISOLATOR MID (アイソレーター) ボリューム**  
中音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと中音域帯音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。ボーカルソースをカットして、リズムソースを強調するとき等に使用します。
- ㉖ **MASTER ISOLATOR LOW (アイソレーター) ボリューム**  
低音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと低音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。バスドラム等のリズムソースのベース音源をカットして、アカペラ効果を出すとき等に使用します。
- ㉗ **MASTER ISOLATOR ON / OFF (アイソレーター オン/オフ) スイッチ**  
⑧と同様、ISOLATORボリュームのON / OFFを切り替えるスイッチです。
- ㉘ **CROSS FADER (クロスフェーダー) ボリューム**  
各プログラムチャンネルからCROSSFADERのA及びBにアサインされた音声信号のMIXバランスを調整するボリュームです。左側に移動するに従い、C.F. ASSIGNスイッチ⑫で"A"にアサインされた音が出力され、右側に移動するに従い、"B"にアサインされた音が出力されます。クロスフェーダーを動かした時、ノイズが目立つようになった場合には、別売りの交換用クロスフェーダーユニット"CF-50"に交換して下さい。なお、交換の際は10ページの『フェーダーユニットの交換』をご参照下さい。

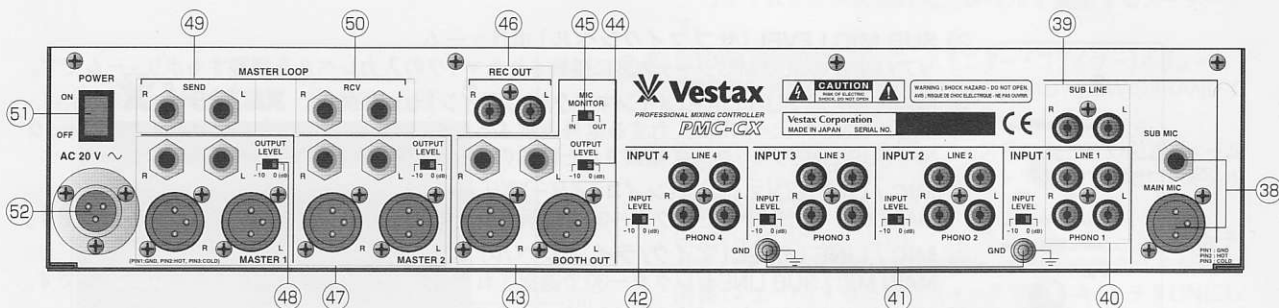
## マイク/ラインセクション



## モニターセクション



## リアパネル



### 38 MAIN/SUB MIC (メイン/サブ マイク) ジャック

マイクを接続する端子です。MAIN MICはXLRプラグ(バランス入力 2PIN HOT)、SUB MICはφ6.3標準ステレオプラグ(アンバランス入力)に対応しています。

### 39 LINE(ライン) 入力ジャック

各ラインレベル機器の入力端子です。CDプレイヤー、CD-R/RWプレイヤー、MDプレイヤー、TAPEデッキ、DAT、VTR、DVDプレイヤー音声出力等を接続して下さい。RCAピンプラグ(アンバランス出力)に対応しています。

### 40 PHONO(フォノ) 入力ジャック

ターンテーブルの入力端子です。MMカートリッジのセットされたターンテーブルを接続して下さい。なお、MCタイプのカートリッジをご使用の場合は別売のヘッドアンプが必要になります。

### 41 GND(グラウンド) 端子

各INPUTに接続したターンテーブルのアース端子と接続する端子です。ノイズやハムを減少させます。

### 42 INPUT LEVEL SELECT(インプットレベルセレクト)スイッチ[-10/0dB]

入力レベルを調整する切替えスイッチです。接続する機器の出力レベルに応じてレベルを切替えます。

### 43 BOOTH OUT(ブースアウト) ジャック

DJブース内のモニター用出力端子です。尚、出力される信号はMASTER1/2と同じですので、3番目の出力端子としても使用できます。XLRプラグ(バランス出力、2PIN HOT)とφ6.3標準ステレオプラグ(アンバランス出力)に対応しています。

### 44 BOOTH OUT LEVEL SELECT(ブースアウトレベルセレクト)スイッチ [-10/0 dB]

ブースアウトの出力レベルを切替えるスイッチです。接続する機器の入力レベルに応じて出力レベルを切替えます。

### 45 MIC MONITOR IN/OUT(マイクモニターイン/アウト)スイッチ

BOOTH OUT端子から出力される音声信号に、MAIN/SUB MICに接続されたマイクの音声信号をミックスして出力するか出力しないかを選択するスイッチです。

### 46 REC OUT(レックアウト) ジャック

録音用の出力端子です。CD-R/RWプレイヤー、MDプレイヤー、TAPEデッキ、DAT、VTR音声出力等を接続して下さい。RCAピンプラグ(アンバランス出力)に対応しています。  
※マスターレベルに関係なく一定のレベルで出力されます。

### 47 MASTER OUT 1/2(マスターアウト) ジャック

最終的にミックスされた信号が出力される端子です。アンプ等に接続して下さい。4系統あるのでメイン出力以外に片方を録音用として使用したり、ホール用とエントランス用に分けて使用することもできます。φ6.3標準ステレオプラグ(アンバランス出力)、またはXLRプラグ(バランス出力)に対応しています。

### 48 MASTER OUT LEVEL SELECT(マスターアウトレベルセレクト)スイッチ[-10/0 dB]

ブースアウトの出力レベルを調整する切替えスイッチです。接続する機器の入力レベルに応じてレベルを切替えます。

### 49 MASTER LOOP SEND(マスターループセンド) ジャック

外部エフェクターの入力端子と接続する端子です。MASTER OUTジャックの出力音全体にグラフィックEQやリバーブ等の効果をかける時に使用します。φ6.3 標準ステレオプラグ(アンバランス出力)に対応しています。

### 50 MASTER LOOP RCV(マスターループレシーブ) ジャック

外部エフェクターの出力端子と接続する端子です。MASTER OUTジャックの出力音全体にグラフィックEQやリバーブ等の効果をかける時に使用します。φ6.3 標準ステレオプラグ(アンバランス出力)に対応しています。

### 51 POWER(パワー) スイッチ

電源のON/OFFスイッチです。

## 注意

このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプなどのボリュームを下げるか、電源を切った状態で行って下さい。電源がONになる際にノイズが入ることがあり、パワーアンプ、スピーカーに悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合破損する恐れがありますので、ご注意下さい。

### 52 AC INジャック

アダプターを接続する端子です。専用のアダプター(Vestax AC-20)を接続して下さい。

## 注意

Vestax AC-20以外のアダプターを使用した場合、本体が破損する恐れがあります。その場合、保証しかねますのでご了承下さい。



# フェーダーユニットの交換

## 注 意

- ・フェーダーを交換する際は、安全のため電源をお切り下さい。ノイズが出たり、ショートするおそれがあります。
- ・ドライバーをご使用になる際に、ドライバーのサイズが合わないとなじを破損させてしまうことがありますので、サイズの合ったものをご使用下さい。

### インプットフェーダーの交換 (IF-500)

- ① 図aのようにインプットフェーダーのつまみ(3箇所)を取り外して下さい。
- ② 図bのようにインプットフェーダー部パネルを固定している4点のネジを取り外して下さい。
- ③ 図cのように交換したいインプットフェーダーを固定している2点のネジを取り外して下さい。
- ④ 図dのようにパネルからフェーダーを外し、フェーダーと本体側を接続しているコネクタを引張って取り外して下さい。  
(この際、コネクタのピンを曲げないように注意して下さい。)
- ⑤ 新しいフェーダーユニットと交換し、取り外しの際と逆の手順で取り付けして下さい。

図 a

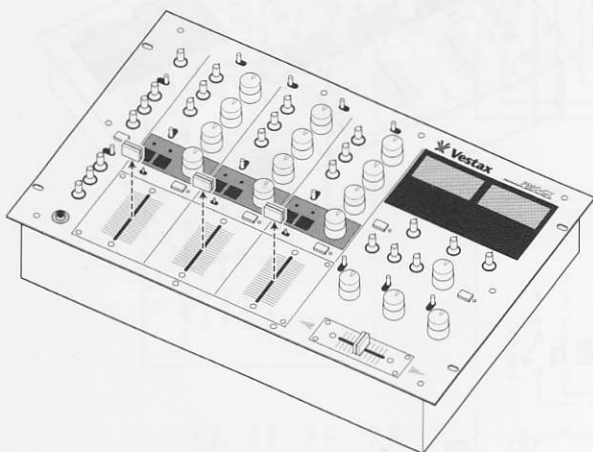


図 b

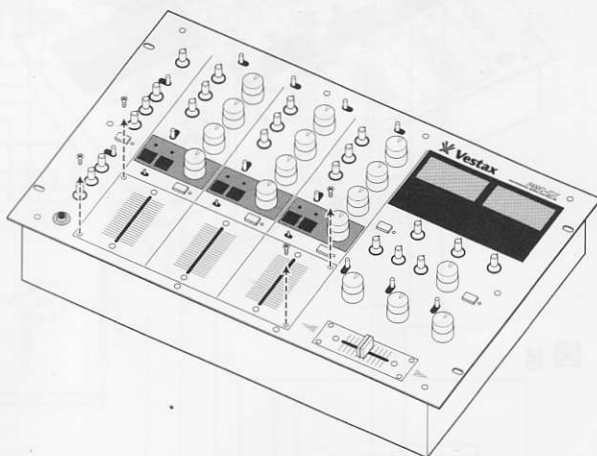


図 c

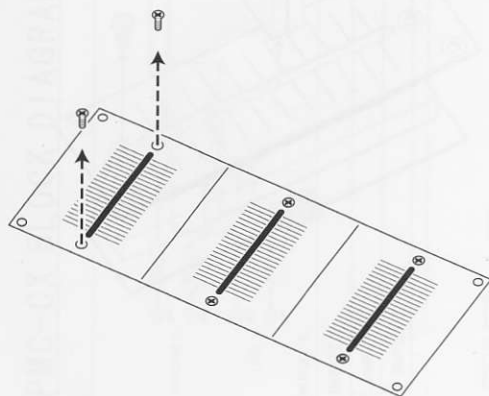
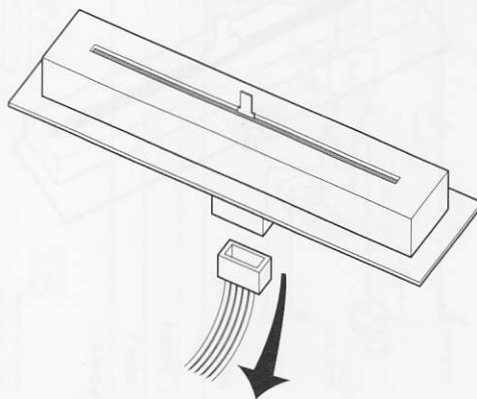


図 d



## クロスフェーダーの交換 (CF-50)

- ① 図eのように、クロスフェーダーのツマミを取り外して下さい。
- ② 図eのように、クロスフェーダー部パネルを固定している4点のネジを取り外し、ユニットごと持ち上げて下さい。
- ③ 図fのように、フェーダーとパネルを固定している2点のネジを取り外して下さい。
- ④ 図gのように、パネルからフェーダーを外し、フェーダーと本体側を接続しているコネクタを引張って取り外して下さい。  
(この際、コネクタのピンを曲げないように注意して下さい。)
- ⑤ 図hのように、交換用クロスフェーダーユニット"CF-50"には、お買い上げいただいた状態でツマミとパネルがついておりますので、ツマミとパネルを取り外しておいて下さい。
- ⑥ ③で外したネジを使用して"CF-50" (ツマミ・パネルなし)と③で外したパネルを固定して下さい。
- ⑦ 取り外しの際と逆の手順で取り付けて下さい。

図 e

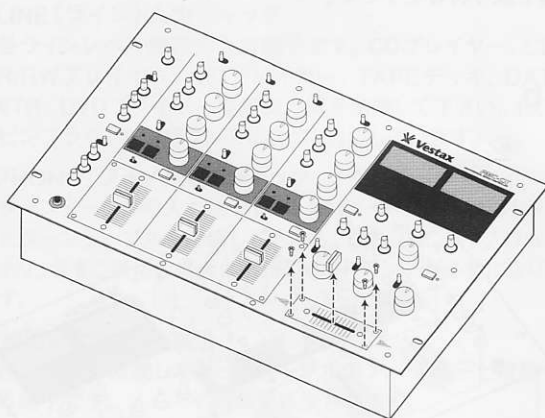


図 f

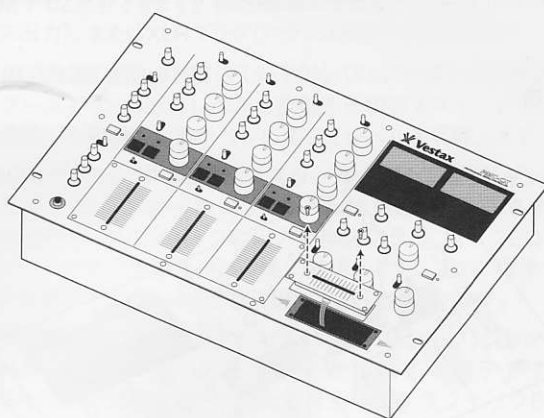


図 g

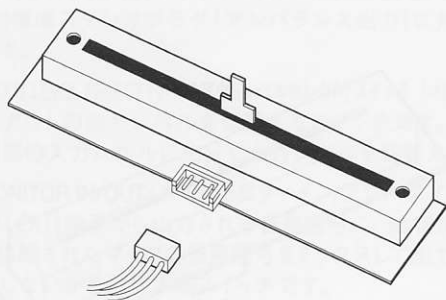
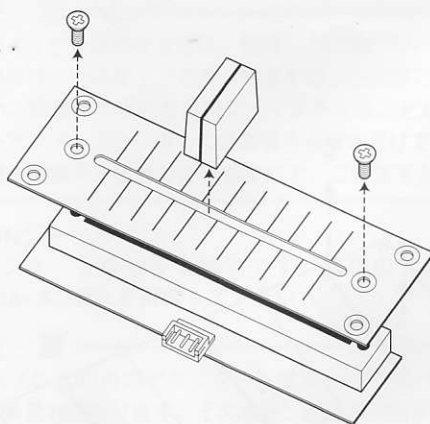
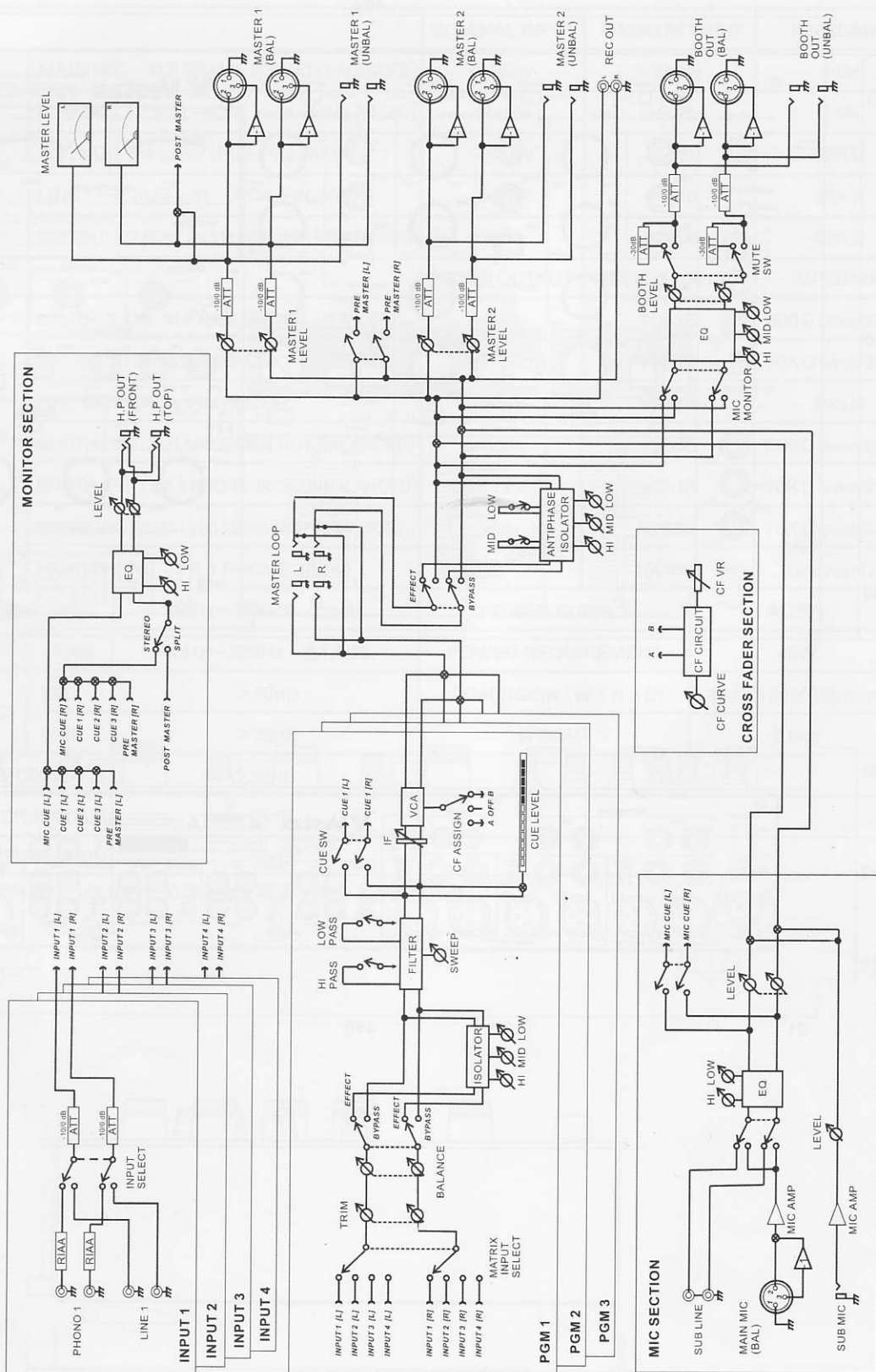


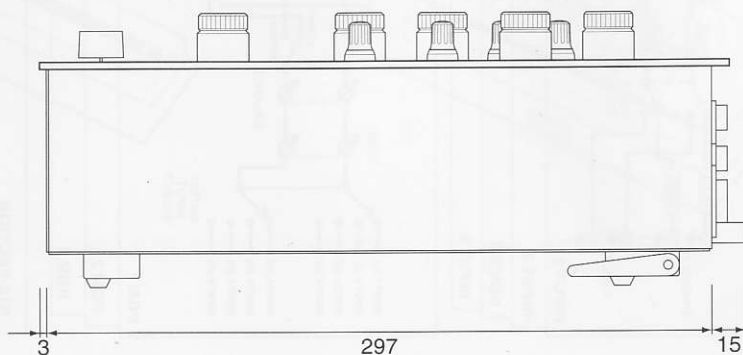
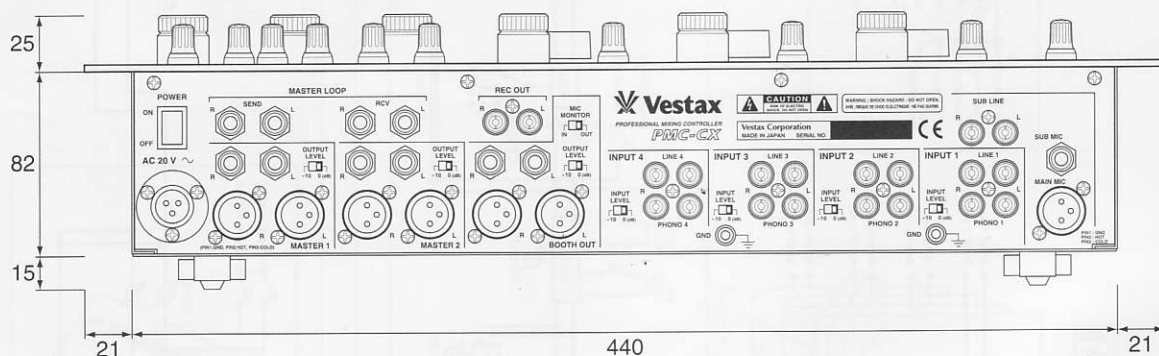
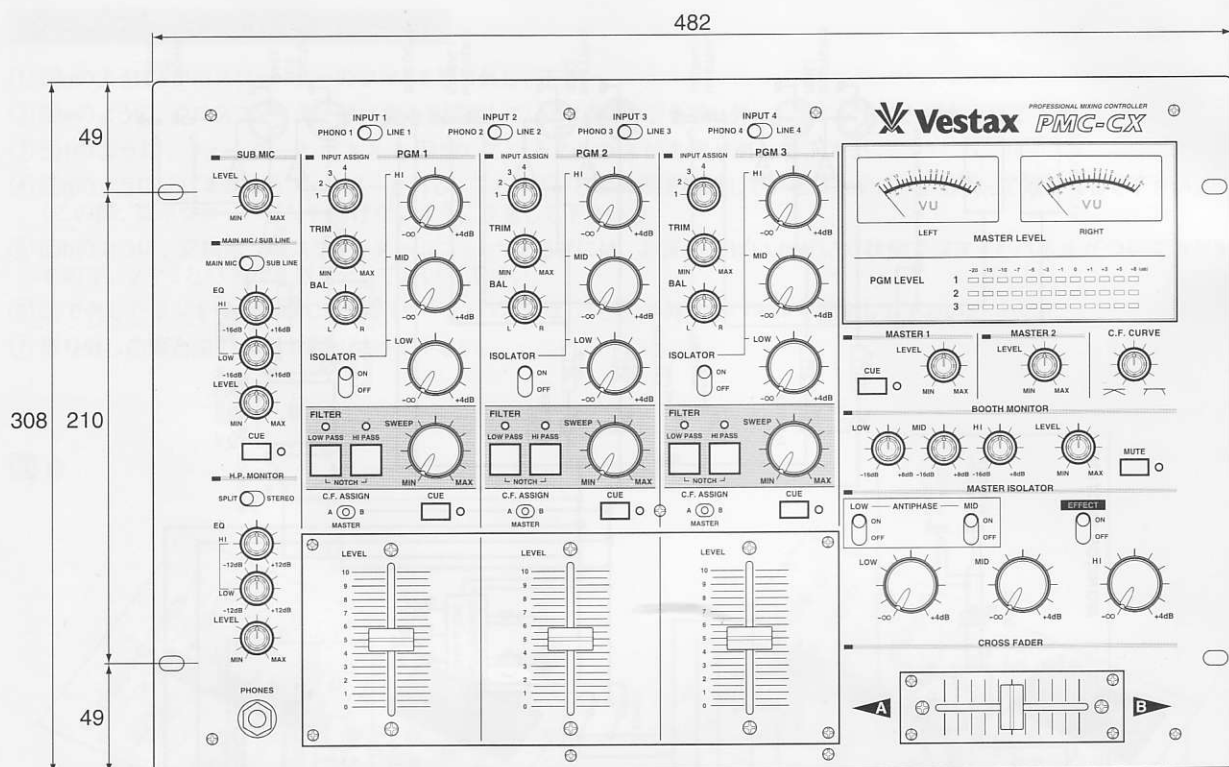
図 h



# ブロックダイアグラム

## PMC-CX BLOCK DIAGRAM





# 主 な 仕 様

|                       |                                                 |                   | NOMINAL INPUT     | MAXIMUM INPUT  | IMPEDANCE        |
|-----------------------|-------------------------------------------------|-------------------|-------------------|----------------|------------------|
| INPUT<br>SECTION      | MAIN MIC (XLR FEMALE 2PIN HOT BALANCED)         |                   | -50dBv            | -35dBv         | 1.0K             |
|                       | SUB MIC ( ϕ 6.3 PHONE JACK UNBALANCED)          |                   | -50dBv            | -35dBv         | 1.0K             |
|                       | PHONO 1~4 L/R (RCA PIN JACK)                    |                   | -46dBv            | -35dBv         | 59K Ω            |
|                       | LINE 1~4 SUB L/R (RCA PIN JACK)                 |                   | 0dBv              | +12dB          | 35K Ω            |
|                       | MASTER LOOP RCV ( ϕ 6.3 PHONE JACK UNBALANCED)  |                   | 0dBv              | +12dB          | 50K Ω            |
|                       |                                                 |                   | RATED OUTPUT      | MAXIMUM OUTPUT | IMPEDANCE        |
| OUTPUT<br>SECTION     | MASTER1/2 L/R (XLR MALE 2PIN HOT BALANCED)      |                   | +4dBv             | +22dB          | 600 Ω over/150 Ω |
|                       | MASTER1/2 L/R ( ϕ 6.3 PHONE JACK UNBALANCED)    |                   | 0dB,-10dB         | +22dB          | 10K Ω over/220 Ω |
|                       | REC OUT (RCA PIN JACK)                          |                   | -10dB             | +12dB          | 10K Ω            |
|                       | BOOTH L/R (XLR MALE 2PIN HOT BALANCED)          |                   | +4dBv             | +22dB          | 600 Ω over/150 Ω |
|                       | BOOTH L/R ( ϕ 6.3 PHONE JACK UNBALANCED)        |                   | 0dB,-10dB         | +22dB          | 10K Ω over/220 Ω |
|                       | MASTER LOOP SEND ( ϕ 6.3 PHONE JACK UNBALANCED) |                   | 0dBv              | +22dB          | 10K Ω over/220 Ω |
|                       | HEADPHONE ( ϕ 6.3 PHONE JACK)                   |                   |                   | 190mW          | 8 Ω over/47 Ω    |
| FREQUENCY<br>RESPONSE | MIC                                             | 30Hz~20KHz ±3dB   | POWER SUPPLY      |                | AC20V            |
|                       | LINE                                            | 30Hz~20KHz ±1.5dB | POWER REQUIREMENT |                | 45W              |
| S/N RATIO             | MIC                                             | >60dB             | DIMENSION (W×H×D) |                | 482×122×308 (mm) |
|                       | LINE                                            | >75dB             | WEIGHT            |                | 7.0kg            |
| CROSSFADER CROSSTALK  |                                                 | >80dB             |                   |                |                  |
| CHANNEL CROSSTALK     |                                                 | >65dB             |                   |                |                  |
| FADER ATTENUATION     |                                                 | >80dB             |                   |                |                  |

※仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



# 故障かな？と思ったら

本機の調子がおかしいとき、修理に出される前にもう一度点検してください。  
それでも正常に動作しないときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

| 症 状                                         | 考えられる原因                                             | 処 置                                                                                     |
|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源が入らない。                                    | 電源プラグがはずれている。                                       | 確実に電源プラグを差し込む。                                                                          |
| 電源を入れても音が出ない。                               | 各機器の接続が間違っていないですか。                                  | 正しく接続する。                                                                                |
|                                             | MASTER LEVEL ヴォリュームや、各音量ヴォリューム調整が MIN になっていませんか。    | 各音量ヴォリュームを適正な位置に調整する。                                                                   |
| 音量が小さい。                                     | レコードプレイヤーの出力ケーブルを PMC-CX 本体の LINE INPUT に接続していませんか。 | PMC-CX 本体の PHONO INPUT に接続し直す。                                                          |
|                                             | レコードプレイヤーのカートリッジに、MC タイプを使用していませんか。                 | カートリッジを MM タイプに交換する。                                                                    |
| 音がひずむ。                                      | PMC-CX の出力を、プリメインアンプの PHONO 入力に接続していませんか。           | プリメインアンプの AUX 等の入力に接続し直す。                                                               |
|                                             | 出力レベル高い CD、MD プレイヤー等を接続していませんか。                     | PMC-CX の TRIM ヴォリュームを下げる。<br>リアパネルの INPUT LEVEL SELECT スイッチを -10dB に切り替える。              |
| 左右の音が逆になる。                                  | 各機器の接続が左右逆になっていませんか。                                | 正しく接続する。                                                                                |
| 演奏中にブーンという低い音 (ハム音またはパス音) がはいる。             | 接続コードの近くに蛍光灯などの電気機具や電源コードがありませんか。                   | 蛍光灯または他の機器の電源コードをできるだけ離してみる。                                                            |
|                                             | レコードプレイヤーのアース線がはずれていませんか。                           | アース線を PMC-CX 本体の GND ターミナルに接続する。                                                        |
| クロスフェーダー／インプットフェーダーの動きが悪い。または、動かすとノイズが発生する。 | クロスフェーダー／インプットフェーダーが消耗していませんか。                      | 新品のクロスフェーダー／インプットフェーダーに交換する。(別売の交換用クロスフェーダーユニット CF-50 / 交換用インプットフェーダー IF-500 をご購入ください。) |

# 保証、アフターサービスについて

## 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

### 保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

— 保証期間 —  
お買い上げの日から1年です。

### 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ちり8年です。

この期間は通産省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

### ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。  
(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

#### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。  
保証書の規定に従って修理させていただきます。

#### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。  
見積りの必要場合はあらかじめお伝えください。

|      |         |                 |
|------|---------|-----------------|
| 便利メモ | お買い上げの日 |                 |
|      | お買い上げ店名 | ☎ (     )     — |

故障かな？お困りですか？メーカーまでご連絡ください。

本機の調子がおかしいとき、お問い合わせください。メーカーまでご連絡ください。  
それでも正常に動作しないときは、お困りですか？メーカーまでご連絡ください。

